



Title	デザイン理論 73号 会報No.84
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2019, 73, p. 131-138
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/71218">https://hdl.handle.net/11094/71218</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 大会報告

第60回大会は、平成30年8月8日（水）と9日（木）の2日間、同志社大学今出川キャンパス寒梅館において開催された。詳細は以下のとおり。

会場：同志社大学今出川キャンパス寒梅館  
会期：平成30年8月8日（水）～9日（木）  
大会参加費：1,500円  
（一般参加費2,500円、学生無料）  
懇親会：寒梅館7階  
「フレンチレストラン will」

### 【プログラム】

**第1日目** 8月8日 10:00～受付開始  
10:30～10:45 開会挨拶  
（大会実行委員長 竹内 幸絵）

■第1セッション  
司会：青木 美保子（京都女子大学）  
10:45～11:15 研究発表01  
「錦光山の輸出事業について」  
上村 友子（京都工芸繊維大学大学院）  
11:15～11:45 研究発表02  
「江戸後期から明治初期の絞り染め—江戸の浮世絵、京の古裂—」

上田 香（嵯峨美術大学）  
11:45～12:15 研究発表03  
「近代の絹と京都の機械捺染—デザインと技術をめぐる—」  
上田 文（京都工芸繊維大学 美術工芸資料館）  
12:15～12:45 研究発表04  
「[京都・図案・綾錦]から読み解く戦後京都の現代染色」

福本 繁樹（染織家）

—休憩60分 昼食（役員会）—

13:45～14:45 エクスカージョン（同志社重要文化財ゾーンツアー）

### ■第2セッション

司会：谷本 尚子（京都市立芸術大学）  
15:00～15:30 研究発表05  
「長野県の木工文化と農民美術：上田市の近代化から」  
石川 義宗（長野大学）  
15:30～16:00 研究発表06  
「1950年代の吉村順三の著作にみる伝統観について」

羽藤 広輔（信州大学工学部建築学科）  
16:00～16:30 研究発表07（発表者の都合により中止）  
「1958年の鴨居羊子と大阪ミナミの風土 創造者と地域の関係を追う」  
杉本 清（地域デザイン研究家）

—休憩15分—

16:45～17:40 総会（学会賞表彰式を含む）  
18:00～20:00 懇親会  
会場：寒梅館7階 フレンチレストラン「Will」

**第2日目** 8月9日 9:30～受付開始

### ■第3セッション

司会：三木 順子（京都工芸繊維大学）  
10:00～10:30 研究発表08  
「エルサレムのペヴスナー—エルサレム会議での経験と「優れたデザイン」の源泉としてのコンペティション—」  
近藤 存志（フェリス学院大学）  
10:30～11:00 研究発表09  
「フランスのアール・ヌーヴォー建築に見るアー

ツ&クラフツの影響」

廣瀬 緑(パリ・ディドロ大学、東洋文明学部LCAO)

11:00~11:30 研究発表 10

「労働者大学とモリス商会—教育からデザインの現場へ」

横山千晶(慶應義塾大学)

11:30~12:00 研究発表 11

「アイリーン・ 그레이の言説における論理構造 : e. 1027 の「壁」」

千代 章一郎(広島大学大学院工学研究科)

—休憩 60 分 昼食—

■パネル発表 会場：寒梅館ギャラリー

13:00~14:00

司会：小山 格平(京都精華大学)

「「未来の動物の謝肉祭」—福井県立音楽堂 開館 20 周年記念公演における映像と音楽の共演—」

川島 洋一 松原 かおり(福井工業大学)

「デザイン教育における産学連携プロジェクト」

細野 幸敏 今井 美樹(大阪工業大学)

「個展+研究発表展 木で作り、木について研究する。—展覧会のデザイン—」

落合 里麻(東北生活文化大学)

「三味線に関するプロダクトデザインからの考察 —道具と人との新たな関係の構築を目指して—」

村井 陽平(京都市立芸術大学)

「紙コップ積み上げアート・ワークショップ—子ども福祉と大学入門教育の事例—」

島先 京一(成安造形芸術大学)

「京の伝統と現代の祈り」

上田 香(嵯峨芸術大学)

—休憩・移動 15 分—

■第4セッション

司会：佐藤 敬二(京都精華大学)

14:15~14:45 研究発表 12

「装飾と透明 — 現代建築の外観デザインにおける透明性の表現をめぐる —」

川島 洋一(福井工業大学)

14:45~15:15 研究発表 13

「民族運動への共感 —インド市場向け商標デザ

インの検証から—」

福内 千絵(関西学院大学先端社会研究所)

15:15~15:45 研究発表 14

「新商品開発におけるニーズ定義の様式と商品コンセプトの質の関係」

畔柳 加奈子(京都工芸繊維大学)

■記念シンポジウム「デザインミュージアムの可能性」 16:00~18:00

趣旨説明：並木 誠士(京都工芸繊維大学)

パネリスト：

五十嵐 太郎(東北大学大学院 Sendai School of Design 教授)

木戸 英行(公益財団法人 DNP 文化振興財団/CCGA 現代グラフィックアートセンターセンター長)

中坊 壮介(京都工芸繊維大学デザイン科学系准教授/株式会社良品計画外部契約デザイナー)

司会：竹内 幸絵(同志社大学)

18:00~18:15 閉会挨拶 (会長 塚田 章)

## 総会報告

第 60 回総会は、平成 29 年 8 月 8 日(水)、同志社大学 寒梅館ハーディーホールにおいて開催された。

議事進行に先立ち、議長に伊東 徹夫会員が選出された。議長より、総会員数 320 名中、出席者が 50 名、委任状が 63 通、計 113 名であり、総会が成立する旨の報告があった。

議事 1. 2017 年度 事業報告、収支決算および会計監査報告

[2017 年度事業報告]

事務局担当 谷本 尚子委員より、2017 年度事業について、以下のように報告があった。

1) 第 59 回大会

2017 年 8 月 9 日(水)・10 日(木)

於 秋田市にぎわい交流館

2) 研究例会

第 230 回 2017 年 5 月 13 日(土)

於 成安造形大学

第 231 回 2017 年 9 月 30 日(土)

於 京都工芸繊維大学

第 232 回 2017 年 11 月 18 日(土)

於 大阪工業大学

第 233 回 2018 年 2 月 17 日(土)

於 京都女子大学

3) デザイン関連学会シンポジウム

2017 年 9 月 30 日(土) 於 京都工芸繊維大学

4) 刊行物：『デザイン理論』70・71 号，会報 81・82 号を発行

5) 意匠学会各賞の授与

6) 役員会の開催 (5 回)

7) 国際交流委員会の推進

8) 他学会等との交流 (藝術学関連学会連合，日本デザイン学会，等)

9) 会員名簿の発行

〔2017 年度収支決算報告〕

事務局会計担当谷本 尚子会員より，2017 年度収支決算が報告された (表 1 参照)。

〔2017 年度会計監査報告〕

会計監査 山形政昭会員により，適正に処理されているという報告があった。

・議事 1 について，異議なく承認された。

議事 2. 2018 年度 事業計画および予算案

〔2018 年度事業経過報告および予定〕

事務局担当 谷本 尚子会員より，平成 30 年度事業の経過および今後の予定について，以下のように報告があった。

1. 第 60 回大会 2018 年 8 月 8 日(水)・9 日(木)

於 同志社大学

2. 研究例会

第 234 回 2018 年 5 月 12 日(土)

於 大阪大学

第 235 回 2018 年 9 月 29 日(土)

於 倉敷市芸文館

第 236 回 2018 年 12 月 1 日(土)

於 成安造形大学

第 237 回 2019 年 2 月 16 日(土)

於 京都市立芸術大学

3. 刊行物 (『デザイン理論 72・73 号，「会報」83・84 号)

4. 意匠学会賞各賞の授与

5. 役員会の開催 (5 回)

6. 分科会 (デザイン史分科会等)

7. 会員の募集

8. 広報活動の推進

9. 他学会等との交流 (藝術学関連学会連合，日本デザイン学会，等)

〔2018 年度当初および補正予算案〕

事務局会計担当 谷本 尚子委員より，2018 年度当初予算および補正予算案が説明された (表 2 参照)。

・議事 2 について，異議なく承認された。

議事 3. 2019 年度事業計画案および予算案

事務局担当 谷本尚子会員より，2019 年度事業計画案について，以下のように説明があった。

1) 第 61 回大会の開催 (総会を含む) 1 回

2) 研究例会 (見学会を含む) 3 回

3) 分科会 (デザイン史分科会等) 2 回

4) 刊行物の刊行『デザイン理論』74・75 号，会報 85・86 号

5) 会員の募集

6) 広報活動の推進

7) 意匠学会賞 各賞の授与

8) 国際交流委員会の活動

9) 役員会の開催 (4 回)

10) 役員選挙

11) 他学会等との交流 (藝術学関連学会連合，日本デザイン学会，等)

〔2019 年度予算案〕

事務局会計担当 谷本尚子会員より，2019 年度予算案の説明があった (表 3 参照)。

・議事 3 について，異議なく承認された。

議事 4. デザイン理論の投稿についての報告

編集委員会三木順子委員長から電子メールでの投稿を受け付けることにし，それに応じた内容に，2018 年 5 月 12 日付けで執筆要領を改訂した旨が報告された。

・議事 4 について，異議なく承認された。

議事 5. 9 月例会について

来年度以降，9 月例会はデザイン関連学会シンポジウムなどの事業がある際には計画し，定期的な研究発表会という形式を中止することが諮られ，

異議なく承認された。

## 議事6. 藝術学関連学会連合報告・デザイン関連学会シンポジウムについて

藤田副会長から芸関連の事務局を高安委員が担当する旨の説明及び報告がなされた。

・議事6について、異議なく承認された。

・閉会にあたり、塚田章会長より挨拶があり、以上をもって、総会を閉会した。

なお、引き続き、平成29年度 意匠学会各賞の授与式が行われ、以下の会員に各賞が授与された。

「意匠学会賞」受賞者：吉田 雅子

「意匠学会論文賞」受賞者：牧田 久美

南 有里子

(作品賞に関しては、作品募集がなかったため、該当者なし。)

表1. 2017年度 収支決算書 (2018年8月8日承認)

自2017年4月1日 至2018年3月31日

I. 収入の部	予算額	決定額
前年度よりの繰越金	8,423,080	9,556,681
会員会費	2,624,000	2,176,000
	(8,000×328)	(8,000×272)
雑収入	0	0
利息	0	15
合計	11,047,080	11,732,696

II. 支出の部	予算額	決定額
『デザイン理論』編集費	80,000	20,000
『デザイン理論』印刷費	1,000,000	726,408
大会補助費	200,000	118,376
例会費	60,000	17,503
分科会費	10,000	0
ホームページ作成・維持費	150,000	169,795
学会賞等奨励金	150,000	150,000
藝術学関連学会連合会費	15,000	15,000
デザイン関連学会連携シンポジウム	0	89,139
事務費	15,000	57,026
旅費	120,000	58,160

予備費	50,000	0
業務委託手数料	330,000	624,667
業務委託立替金	250,000	178,610
本部事務局委託料	60,000	120,000
本部事務局会計委託料	120,000	60,000
本部事務局 幹事委託料	0	50,000
編集委員会 幹事委託料	0	100,000
国際交流委員会 活動費	200,000	0
編集委員会 活動費	30,000	0
学会賞選考委員会 活動費	30,000	18,360
広報委員会 活動費	30,000	0
名簿印刷費	250,000	250,455
次期繰越金	8,897,080	8,909,179
合計	11,047,080	11,732,696

## 参考資料

### 会員状況

種別	2017/4/1	2018/3/31
顧問	1	1
正会員	315	319
法人会員	0	0
合計	316	320

### 会費納入状況

2018年3月31日現在

	未納年度			完納	総計
	2017	2016	2015		
正会員	32	11	7	269	319
顧問				1	1
総計	32	11	7	270	320

表2. 2018年度当初予算及び補正予算案 (2018年8月8日承認)

自2018年4月1日 至2019年3月31日

I. 収入の部	予算額(当初)	予算額(補正)
前年度よりの繰越金	8,271,054	8,909,197
会員会費	2,520,000	2,560,000
	(8,000×315)	(8,000×320)
雑収入	0	0
利息	0	0
合計	10,791,054	11,469,197

II. 支出の部	予算額(当初)	予算額(補正)
『デザイン理論』編集費	80,000	20,000
『デザイン理論』印刷費	1,000,000	1,000,000
大会補助費	200,000	160,000
60周年記念シンポジウム開催経費	0	40,000
例会費	60,000	30,000
分科会費	10,000	10,000
ホームページ作成・維持費	150,000	50,000
学会賞等奨励金	150,000	150,000
藝術学関連学会連合会費	15,000	15,000
デザイン関連学会連合シンポジウム	0	0
事務費	15,000	15,000
旅費	120,000	120,000
予備費	50,000	50,000
業務委託手数料	456,600	630,000
業務委託立替金	300,000	180,000
本部事務局委託料	120,000	0
本部事務局会計委託料	60,000	0
国際交流委員会 活動費	100,000	100,000
編集委員会 活動費	30,000	10,000
学会賞選考委員会 活動費	30,000	10,000
広報委員会 活動費	30,000	10,000
編集委員会幹事委託料	100,000	100,000
本部事務局幹事委託料	100,000	100,000
広報委員会幹事委託料	0	100,000
次期繰越金	7,614,454	8,569,197
合計	10,791,054	11,469,197

大会補助費	200,000
例会費	30,000
分科会費	0
ホームページ作成・維持費	40,000
学会賞等奨励金	50,000
藝術学関連学会連合会費	15,000
デザイン関連学会連合シンポジウム	0
事務費	15,000
旅費	60,000
予備費	50,000
業務委託手数料	630,000
業務委託立替金	180,000
本部事務局委託料	0
本部事務局会計委託料	0
国際交流委員会 活動費	200,000
編集委員会 活動費	0
学会賞選考委員会 活動費	0
広報委員会 活動費	0
編集委員会幹事委託料	100,000
本部事務局幹事委託料	100,000
広報委員会幹事委託料	100,000
役員選挙費	200,000
次期繰越金	8,139,197
合計	11,129,197

## 一般会務報告

表3. 2019年度予算案 (2018年8月8日承認)

自2019年4月1日 至2020年3月31日

I. 収入の部	予算額
前年度よりの繰越金	8,569,197
会員会費	2,560,000 (8,000×320)
雑収入	0
利息	0
合計	11,129,197

II. 支出の部	予算額
『デザイン理論』編集費	20,000
『デザイン理論』印刷費	1,000,000

## 平成30年度 第1回役員会 議事録

日時：平成30年5月12日（土）

11時00分～14時00分

会場：大阪大学

出席者：伊集院敬行，面矢慎介，加茂瑞穂，川島洋一，佐藤沙良，島先京一，高安啓介，滝口洋子，竹内幸絵，塚田章，並木誠士，藤田治彦，前崎信也，益岡了，三木順子，村井陽平，吉田雅子，谷本尚子

### 〔審議事項〕

#### 議題1. 第60回大会について

1) プログラム案について，入会の承認が済んで

いない会員に発表を遠慮頂き、パネル発表を1時間採るということとなり、再調整の上、決定することで承認された。

発表者

#### 口頭発表 (申込順)

①近藤 存志 フェリス女学院大学

エルサレムのペヴスナー ―エルサレム会議での経験 と「優れたデザイン」の源泉としてのコンペティション―

②杉本 清 地域デザイン研究家

1958年の鴨居羊子と大阪ミナミの風土 創造者と地域の関係を追う

③羽藤 広輔 信州大学工学部建築学科

1950年代の吉村順三の著作にみる伝統観について

④川島 洋一 福井工業大学

装飾と透明 ―現代建築の外観デザインにおける透明性の表現をめぐる―

⑤千代 章一郎 広島大学大学院工学研究科

アイリーン・ 그레이の言説における論理構造 : e. 1027 の「壁」

⑥廣瀬 緑 パリ・ディドロ大学一東洋文明学部 LCAO

フランスのアール・ヌーヴォー建築に見るアーツ&クラフツの影響

⑦横山千晶 慶應義塾大学法学部

労働者大学とモリス商会-教育からデザインの現場へ

⑧上村 友子 京都工芸繊維大学大学院

錦光山の輸出事業について

⑨畔柳 加奈子 京都工芸繊維大学

新商品開発におけるニーズ定義の様式と商品コンセプトの質の関係

⑩石川 義宗 長野大学

長野県の木工文化と農民美術：上田市の近代化から

⑪上田 文 京都工芸繊維大学 美術工芸資料館  
近代の緋と京都の機械捺染―デザインと技術をめぐって―

⑫芦高 郁子 京都市立美術館 (事務補佐)

雑誌『藝術写真研究』における「光のリズム」の展開―1920 年代の言説を中心として―

⑬福本 繁樹 染織家

「京都・図案・綾錦」から読み解く戦後京都の現代染色

⑭上田 香 嵯峨美術大学

江戸後期から明治初期の絞り染め―江戸の浮世絵、京の古裂―

⑮福内 千絵 関西学院大学先端社会研究所

民族運動への共感 ―インド市場向け商標デザインの検証から

#### パネル発表

①川島 洋一 松原かおり 福井工業大学

「未来の動物の謝肉祭」福井県立音楽堂 開館20 周年記念公演における映像と音楽の共演

②細野 幸敏 今井 美樹 大阪工業大学

デザイン教育における産学連携プロジェクト

③落合 里麻 東北生活文化大学

「個展+研究発表展 木で作り、木について研究する。」 展覧会のデザイン

#### 2) 座長について

座長の推薦がなされ、第1セッションは青木または前崎、第2セッションは谷本、第3セッションは三木、第4セッションは小山または佐藤が担当することとなった。

#### 3) シンポジウム案について

テーマは「デザインミュージアムの可能性」と決定、内容についても承認された。

4) 60周年記念のシンポジウム開催経費、謝金は、一人 20,000 円に決定した。

議題2. 2017 年度会計報告・2018 年度予算案及び補正予算案について

会計の問題に対して審議し、予算に関する部会を設立し、対応を考えることとなった。

議題3. 2018 年度9月例会について

開催校：岡山県立大学

会場：倉敷市芸文館 201 会議室

候補日：9月29日(土)

芦高 郁子 京都市立美術館 (事務補佐)

「雑誌『藝術写真研究』における「光のリズム」の展開―1920 年代の言説を中心として―

多田羅 景太 京都工芸繊維大学



「コペンハーゲン・キャビネットメーカーズ・ギルドによる展覧会について」

議題4. 2018年度 11月例会について

開催校：成安造形大学

候補日：12月1日(土)

議題5. 2018年度 2月例会について

開催校：京都市立芸術大学

候補日：2月16日(土)

議題6. 藝術学関連学会連合委員会、デザイン関連学会シンポジウムについて

意匠学会からのパネリストへの参加に関して、遠距離交通費の場合、請求書があれば旅費として認めこととなった。

議題7. 学会賞について

学会賞選考委員会から受賞候補者の推薦があり、下記のように承認された。

2017年度学会賞 吉田雅子『海のシルクロードの染織史』

2017年度論文賞 牧田久美「戦後日本繊維産業復興期におけるGHQのデザイン育成政策」／南百合子「官展の美術工芸部門における漆芸平面作品について」

議題8. 『デザイン理論』の電子投稿に関する内容を加えた執筆要項について

別紙資料が配付され、確認の上、承認された。

議題9. 前回議事録の承認

一部修正の上、承認された。

議題10. 入退会希望者の承認

入会：原 恵理子・松原 かおり・芦高 郁子・山本 彩・山路 正憲・酒井 公子・谷 紀子・藤井 泉・高橋 紀子・若藤 珀庵(若藤氏に関しては、事務局で確認する。)

退会：久保 雅義・好田 由佳

議題11. その他

山路 正憲が広報委員会幹事として承認された。

■報告事項

各種委員会報告(編集委員会/学会賞選考委員会/広報委員会/国際交流委員会)

1. 編集委員会：デザイン理論72号の進捗状況が報告された。

2. 学会賞委員会：新たな賞に関して検討中であることが報告された。

3. 広報委員会：HPの更新日に関する申し合わせが報告された。

4. 国際交流委員会：ACDHTのホームページ制作費の意匠学会負担分、1,620円の支出がある旨が報告された。

その他 「第19回 SICE システムインテグレーション部門講演会」の協賛依頼があり、承諾することが報告された。

平成30年度 第2回役員会 議事録

日時：平成29年8月8日(水)

12時30分～13時45分

会場：同志社大学今出川校地

出席者：青木美保子、天貝義教、伊集院敬行、伊原久裕、今井美樹、大森正夫、面矢慎介、加茂瑞穂、川島洋一、近藤存志、佐藤敬二、佐藤沙良、島先京一、高安啓介、滝口洋子、竹内幸絵、多田羅景太、塚田章、橋本啓子、羽藤広輔、藤田治彦、前崎信也、益岡了、三木順子、村井陽平、山路正憲、吉田雅子、谷本尚子

〔審議事項〕

議題1. 9月例会について

開催日：9月29日(土)

会場：倉敷市芸文館201会議室

発表者：

芦高 郁子 京都市立美術館(事務補佐)

「雑誌『藝術写真研究』における「光のリズム」の展開—1920年代の言説を中心として—」

多田羅 景太 京都工芸繊維大学

「コペンハーゲン・キャビネットメーカーズ・ギルドによる展覧会について」

議題2. 11月例会について



開催日：12月1日（土）

会場：成安造形大学

発表候補者：

美馬 智 京都工芸繊維大学大学院博士後期課程  
デザイン学専攻

「障害者福祉における「ソーシャルアート」の意味再考ーデザインの視点から」

谷 紀子 京都女子大学大学院家政学研究科生活  
環境学専攻 博士後期課程

「19世紀アメリカのリフォームドレス運動についてー新聞『シビル』の記事からー」

議題3. 2月例会について

開催日：2019年2月16日（土）

会場：京都市立芸術大学

発表候補者：

矢野節子 神戸大学大学院

「神坂雪佳『うた絵』についてー王朝美と近代の融合ー」

村井陽平 京都市立芸術大学

「三味線に関するプロダクトデザインからの考察ー道具と人との新たな関係の構築を目指してー」

議題4. 『デザイン理論』60周年記念号への寄稿  
文募集について

来年1月、73号を目標として、ワーキンググループが決定された。メンバー：今井、藤田、島先、谷本

議題5. 雑誌『デザイン理論』のリニューアルについて

表紙の改良、扉の挿入などについて提案され、再度検討することとなった。

議題6. デザイン関連学会シンポジウム委員会と  
藝関連委員会について

デザイン関連学会の必要経費については、これまでの通り請求がなされた時に、必要経費をその都度用意し、対応することとなった。

藝関連委員会について、近藤会員を意匠学会の委員とすることが承認された。

藝関連の事務局長の旅費は、意匠学会から用意する。金額等については、未定。本年度を含めて3年間の予定として承認された。

議題7. 2019年度国際交流委員会活動費について  
2019年度3回目アジア・デザイン史論国際会議の内容が報告された。日時・会場は、8/31, 9/1・九州産業大学で、テーマは、「Nature and Design」, 第1部デザイン教育, 第2部デザイン哲学。来年度の活動費については、ホームページの経費が15万円, 更新するのに5000円で, 17万円くらいを予定。九州産業大学の場所代5万円。プロセッシング作成費20万円。2019年度予算は20万円に決定した。

議題8. 学会財政赤字問題について

現時点での状況が説明され、今後検討することとなった。

議題9. 前回議事録の承認

承認された。

議題10. 総会資料の確認

承認された。

議題11. 入退会希望者

以下の入退会希望が承認された。

入会：美馬智、大高亨、小川剛史

退会：松林末紗、緒方康二、松田雄二、片山勢津子

## ■報告事項

1. 各種委員会報告

編集委員会：進捗状況が説明された。

広報委員会：新しい幹事、山路会員が紹介された。

2. 藝関連シンポジウムのテーマ募集について  
今月中に提案を送って欲しいとのことであった。

会報担当連絡先

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35

京都女子大学家政学部生活造形学科 B415

青木美保子 宛

Tel : 075-531-7169 (研究室直通)

E-mail : aokimih@kyoto-wu.ac.jp